

政策2 明日を担う「人」を育てる（教育）

施策8 教育環境整備

現状・課題

（1）教育施設の現状

本市には、公立の小学校が19校、中学校が9校あり、校舎、体育館、運動場、プールなど多岐にわたる施設を管理しています。その多くは昭和40年代から昭和50年代に建設されており、建設後40年から50年が経過しています。

（2）耐震化の状況

校舎の構造体の耐震化は終了していますが、天井や照明器具などの非構造部材の耐震化や改修は未だ不十分な状況です。

（3）児童・生徒数の減少

本市の児童・生徒数は、減少傾向にあり、特に市街地から離れた地域ほど児童生徒数の減少が著しい傾向にあります。このまま児童・生徒数の減少が続く場合、学校の統合や小中一貫教育などを検討する必要があります。

（4）学習環境の整備

教育ニーズや学習環境の多様化に合わせた教育設備の整備を実施するとともに、ICT技術を効果的に活用した新たな学びのための環境を整備していく必要があります。

（5）就学困難者への支援

経済的な理由で就学が困難となる児童・生徒を無くし、高等学校、大学などで教育が受けられるよう奨学金や就学援助費の支給など就学が困難な人を支援する必要があります。

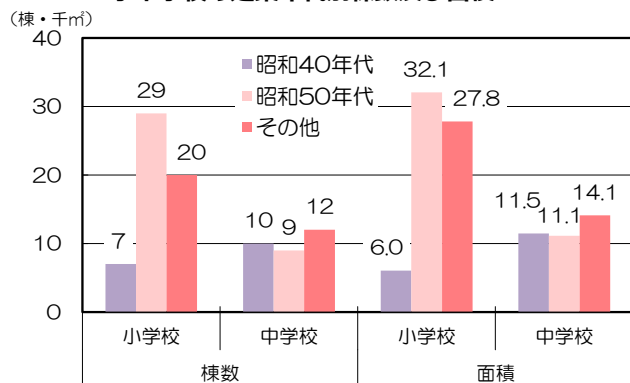
（6）学校給食センターの建設

昭和57年に建設した関市学校給食センターは、老朽化により衛生水準の確保に困難が生じることから新たに建設することを予定しています。また、配食数に偏りがあり、運用面で非効率となっている地域の給食センターについては、統廃合を検討する必要があります。

（7）放課後活動の充実

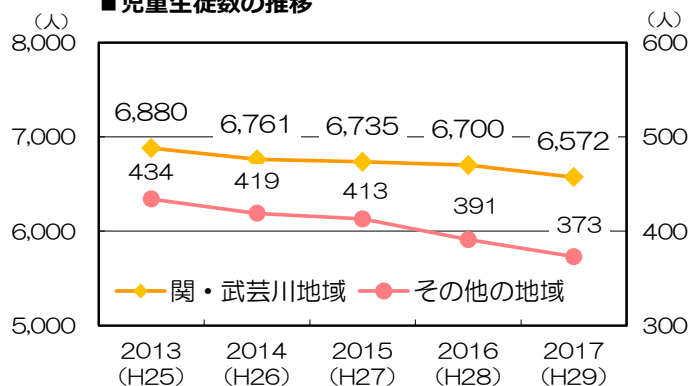
共働き家庭など留守家庭の就学児童が放課後を安全・安心に過ごし、多様な体験や活動を行うことができるよう、放課後活動の充実が求められています。

■小中学校の建築年代別棟数及び面積



資料：教育総務課

■児童生徒数の推移



資料：教育総務課

めざす姿

- ・安全で充実した教育環境の中で、児童生徒が安心して学んでいます。
- ・地域の豊かな食を生かした、安全でおいしい給食が提供できています。

成果指標

教育環境整備の満足度

アンケート結果

現状（2017）

88.3%



建築基準法 12 条点検 による改修率

現状（2017）

0.0%



中間目標（2022）

50.0%



最終目標（2027）

100.0%

取組

重点	取組の方向性	取組の主な内容	New	SEKIism
●	安全で快適な学校施設を整備します。	学校施設の長寿命化 グラウンド・プール・トイレの改修 体育館照明のLED化 建築基準法に基づく点検及び不良個所の改修		
	経済的理由による就学困難な児童生徒を支援します。	要保護・準要保護児童生徒への就学援助費支給		
	学ぶ意欲のある学生を支援します。	高校生・大学生・専門学校生などへの奨学資金の貸付		
	安全で安心な学校給食を提供します。	関市学校給食センターの建設 地産品を利用した給食の提供 給食センターの統廃合の検討	●	
	放課後における学びや遊びの場づくりを充実します。	留守家庭児童教室 学びクラブ ふれあいクラブ		● ● ●

「SEKIism」は、●人口減少対策、●地域経済循環、●地域力向上、●地域愛醸成 をあらわしています。



給食センター完成予想図

関連計画

・関市教育振興計画（2017～2021）

基本計画

政策1

政策2

政策3

政策4

政策5

政策6

政策7

施策 9 小中学校教育

現状・課題

(1) 新学習指導要領がめざすもの

新学習指導要領は、2020 年度から小学校で、2021 年度から中学校で完全実施されます。新学習指導要領では、新しい時代に必要となる「知識及び技能」「思考力、判断力、表現力等」「学びに向かう力、人間性等」の育成を掲げています。

(2) コミュニティ・スクールの推進

近年、多様な地域人材等と連携し、地域ぐるみで行う教育の重要性が増しています。これからの公立学校は「地域とともにある学校」へと転換する必要があるとされ、その仕組みのひとつである「コミュニティ・スクール」に注目が集まっています。

(3) 学習支援体制の充実

多人数学級を解消するために、アシスタント教員の配置を進める必要があります。また、学習障害（LD）や注意欠陥多動性障害（ADHD）などうまく授業を受けられない児童・生徒に対し、特別支援教育の充実が求められています。

(4) いじめや不登校への対応

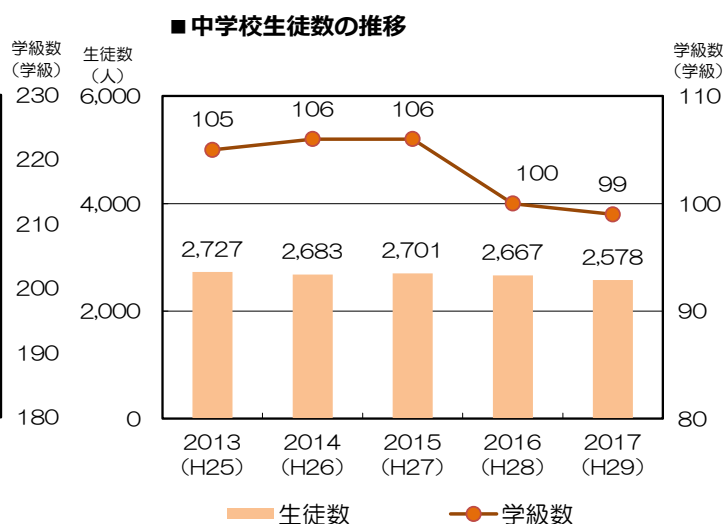
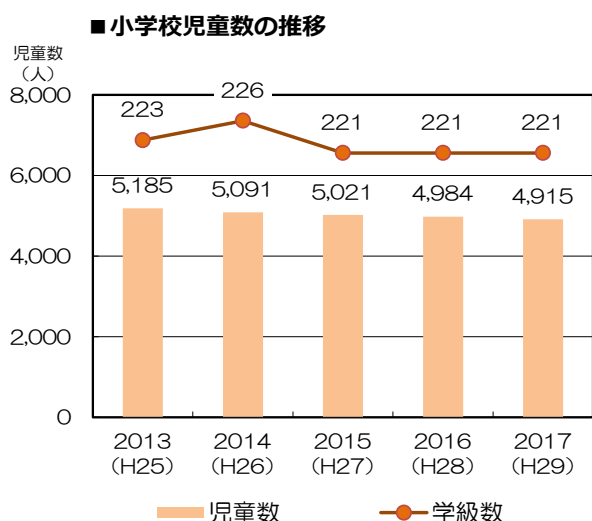
ひきこもり、いじめ、不登校などを起因とする学校生活への不適応を解消するために、早期に発見し、早期に対応することが必要です。また、いじめを無くすために、自分や他人の命を大切にし、他者を思いやることのできる子どもを育成することが求められています。

(5) 郷土愛の醸成と地域で活躍する人材の育成

郷土について学習し、地域の自然、歴史、伝統文化、人材を生かす学習の充実により、郷土への誇りを醸成し、地域で活躍できる人を育成することが求められています。

(6) グローバルに活躍する未来の創り手の育成

グローバル化や ICT 技術の進展により、児童・生徒を取り巻く環境は、大きく変化しています。ICT の活用、英語教育の充実、海外研修への派遣などにより、広い視野で思考し、未来にチャレンジする人を育成することが求められています。



めざす姿

- ・児童、生徒が積極的に学び、確かな学力と郷土愛を持ち、グローバルに活躍する未来の担い手が育っています。
- ・学校、地域や家庭との連携や協働により、地域ぐるみで児童生徒を育くむ体制が整っています。

成果指標

小中学校教育の満足度

アンケート結果

現状（2017）

88.1%



小学校が楽しいと感じる児童の割合

全国学力状況調査

現状（2016）

87.0%



中間目標（2022）

89.0%

最終目標（2027）

91.0%

中学校が楽しいと感じる生徒の割合

全国学力状況調査

現状（2016）

81.2%



中間目標（2022）

83.0%

最終目標（2027）

85.0%

取組

重点	取組の方向性	取組の主な内容	New	SEKIism
●	確かな学力を身につける教育を推進します。	基礎学力の向上 理科数学コンテスト 英語語彙力テスト わかあゆプラン 教職員の資質向上のための研修 かがやき教室	●	
	誰もが安心して学べる環境を整備します。	マイサポーター制度 ふれあい教室、不登校対策専任担当者 心の相談員、安全支援員 特別支援アシスタントの設置 外国人児童生徒等教育相談員の設置	●	
	郷土の誇りを醸成する教育を推進します。	関市版「寺子屋」事業 ふるさと教育（鶴飼観覧・古式日本刀鍛錬見学・せき百景子ども俳句百選等） コミュニティ・スクールによる学校支援（学校・保護者・地域が一体となった教育活動）	●	●●●●
	未来の創り手となる人材を育成します。	電子黒板やタブレット等を活用したプログラミング教育 中学生リーダー研修（2年生）の充実 中学生海外研修	●	
	健康でたくましい体を育む教育を推進します。	部活動指導員の設置 児童健康教室 子どもいきいき事業（健康などに関する特殊教育）	●	

「SEKIism」は、●人口減少対策、●地域経済循環、●地域力向上、●地域愛醸成 をあらわしています。

関連計画

・関市教育振興計画（2017～2021）

基本計画

政策1

政策2

政策3

政策4

政策5

政策6

政策7

施策 10 関商工高等学校

現状・課題

(1) 専門的知識や技能を持った人材の育成

グローバル化、情報化、技術革新などの時代のニーズに応えられるよう、専門的で広範な知識や技能を持った人材の育成が求められています。

(2) 技能、技術、知識を高める教育機器の整備

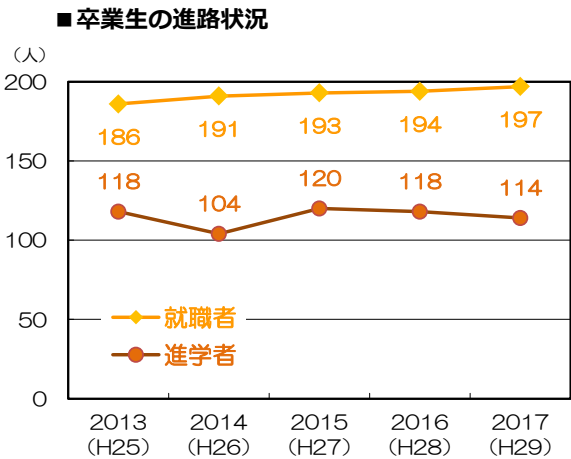
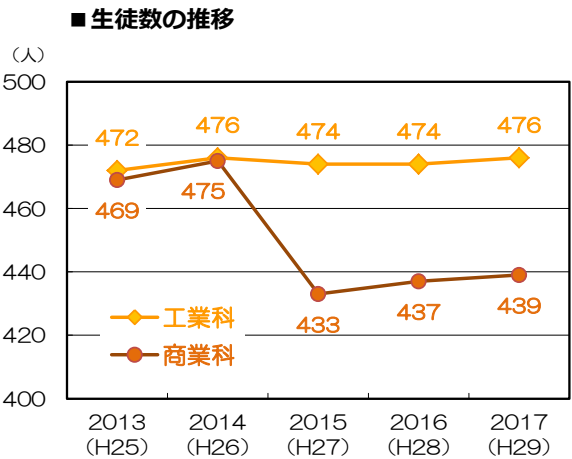
生徒の技能、技術、知識の習得をより一層高めるために、教育機器を計画的に整備していく必要があります。

(3) 学校の安全確保

校舎等の耐震化は完了していますが、建物自体の老朽化が進行しているため、計画的な修繕や改修により、学校の安全を確保する必要があります。

(4) インターンシップや地域活動への積極的参加

生徒の職業観の形成、進路選択の促進、社会貢献意識の向上のために、インターンシップや地域活動へ積極的に参加できる機会を増やすことが重要です。

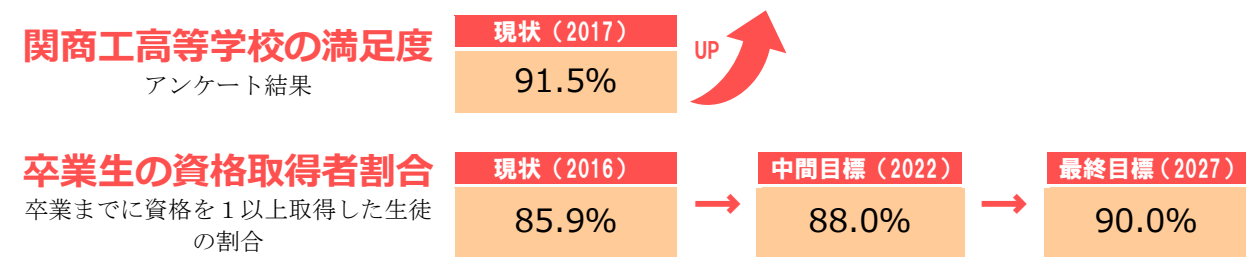


資料：関市立関商工高等学校

めざす姿

- ・ 卒業生が専門的で広範な知識や技能を持ち、地域やグローバル社会において活躍しています。

成果指標



取組

重点	取組の方向性	取組の主な内容	New	SEKIism
●	学力と技術を向上させる高等学校教育を推進します。	教育備品の整備 産業教育の振興 部活動の推進		
	安全かつ快適な教育環境の充実を図ります。	醒ヶ井グラウンド改修 空調機器の設置 校舎等の維持補修		
	地域活動等に積極的に参加し地域社会に貢献します。	市内企業との交流事業 刃物まつり等地域活動への参加 関商工カンパニー事業		

「SEKIism」は、●人口減少対策、●地域経済循環、●地域力向上、●地域愛醸成 をあらわしています。



バトントワリング部



弓道部



校外販売実習

基本計画
政策1
政策2
政策3
政策4
政策5
政策6
政策7